



2025年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社 サンリオ
代表者名の 代表取締役 辻 朋邦
役職氏名 社長
(コード番号 8136 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 松本成一郎
電話番号 03 (3779) 8058

2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025年8月8日に公表いたしました 2026年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値 (2025年4月1日から 2026年3月31日)

	売上高	営業利益	連結子会社の決算期相違による連結調整前営業利益	経常利益
前回発表予想 (A) (2025年8月8日公表)	百万円 168,800	百万円 67,300	百万円 —	百万円 68,000
今回修正予想 (B)	184,300	70,200	69,600	71,300
増減額 (B-A)	15,500	2,900		3,300
差額率 (%)	9.2	4.3		4.9
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	144,904	51,806		53,453

	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A) (2025年8月8日公表)	百万円 47,500	円 錢 199.38
今回修正予想 (B)	49,400	204.26
増減額 (B-A)	1,900	
差額率 (%)	4.0	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	41,731	176.62

※連結子会社の決算期相違による連結調整前営業利益は、子会社の正規の決算を基礎として、決算日の相違による連結会社間取引に係る重要な不一致について、必要な整理を行う前の数値です。

(2) 通期連結業績予想の修正の理由

当中間連結会計期間におきまして、グローバルで推し進めている複数キャラクター戦略や様々な施策が奏功し、『ハローキティ』をはじめとする当社キャラクターのさらなる人気の高まりを受けて、業績は計画を上回って推移いたしました。そのため通期におきましては、当中間連結会計期間における好調業績を織り込むとともに、第3四半期連結会計期間以降においても引き続き堅調な売上推移が見込まれると予想しております。一方で、米国関税政策の影響によるキャラクター市場全体の下振れリスクや成長に向けた戦略的な販売費及び一般管理費の増加も織り込み、通期連結業績予想を修正するものであります。

※上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上